

目標達成計画

事業所名: グループホーム すぎの子

作成日: 平成 25年 1月 15日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	アセスメントにかかる時間が膨大で、情報量が多いが、何が課題かなかなか明確にならなかったり、うまく伝えきれていない事がある	アセスメントにかかる時間を短縮し、誰が見ても課題が明確になり、結果が見えるプランニングをする	アセスメントツールをJ-CPATに変え、グラフで課題を明確にする事で、ベテラン・新人を問わず、誰が見ても一目瞭然となることで、課題の優先順位を出しやすく、評価もし易くなる。今後は、ホームオリジナルの評価基準を整備する事で更に使いやすいツールを心掛ける。	1年
2	27	記録の中からその人の姿が目には浮かぶような内容とはなっておらず、業務記録となりがちである	入居者の生の声、姿が記録の中からイメージできるような内容を意識する。	簡潔でポイントを押さえた記録が出来るよう書式を見直す。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。